

第2次能代山本定住自立圏共生ビジョン

基本目標・重要業績評価指標(KPI)の達成状況

能代市 企画部 総合政策課

令和5年2月

目 次

(1) 生活機能の強化に係る政策分野

①医療	1
【基本目標】病院群輪番制病院及び在宅当番医制の維持	
ア 地域医療体制の充実・強化	
【KPI】病院群輪番制参加病院数	
【KPI】在宅当番・小児救急医療体制参加医療機関数（在宅当番）	
【KPI】在宅当番・小児救急医療体制参加医療機関数（小児救急）	
イ 医療従事者の確保対策	
【KPI】医師数	
【KPI】看護師数	
ウ 健康寿命の延伸対策	
【KPI】大腸がん検診受診率	
②福祉	3
【基本目標】利用しやすい福祉サービスの提供と充実	
ア 子育て支援の充実	
【KPI】出生数	
イ 高齢者福祉の充実	
【KPI】要介護（要支援）認定率	
③教育	4
【基本目標】文化会館及び図書館の維持	
ア 学校教育の充実	
【KPI】圏域内居住による奨学金の返還支援件数	
イ 生涯学習機会の充実	
【KPI】社会教育施設（図書館・スポーツ施設除く）利用者数	
【KPI】図書館利用者数	
④産業振興	5
【基本目標】人口1人あたりの住民所得の向上	
ア 広域観光の推進	
【KPI】延べ宿泊者数	
イ 地域資源を活用した経済の活性化	
【KPI】行祭事・イベント入込客数	
ウ 企業誘致等による雇用機会の確保	
【KPI】新規高卒者の圏域内への就職割合	
エ 農林水産業の担い手育成	
【KPI】新規就農者数（5か年累計）	

(2) 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

①地域公共交通	7
【基本目標】公共交通カバーエリアの維持	
ア 地域公共交通の維持確保及び利用促進	
【KPI】路線バス等の輸送人員	
【KPI】大館能代空港総利用者数	
②道路等の交通インフラの整備	8
【基本目標】道路及び道路構造物の効率的な維持管理	
ア 道路等の維持管理の連携	
【KPI】道路及び道路構造物の効率的な維持管理	

③地域内外の住民との交流・移住促進	9
【基本目標】人口の社会増減数の減少幅の抑制	
ア 移住定住の促進	
【KPI】市町への相談を経た移住世帯数（5か年累計）	
イ 婚活支援事業の充実	
【KPI】婚姻数	
ウ 情報発信の強化	
【KPI】市町ホームページアクセス数	
④その他	10
ア 松枯れ被害の対策	
【KPI】民有林における松くい虫被害量	

(3) 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野

①圏域内市町の職員等の交流	11
【基本目標】能代山本定住自立圏構想検討会の開催	
ア 圏域市町職員の交流・合同研修	
【KPI】定住自立圏研修等の実施	

基本目標・重要業績評価指標(KPI)の達成状況集計表

○令和3年度

基本目標	合計	順 調 (^~^)	横ばい (-_-)	不 調 (>_<)	実績不明	未確定
(1) 生活機能の強化に係る政策分野	17	7	2	5	0	3
(2) 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野	8	3	2	3	0	0
(3) 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野	2	2	0	0	0	0
合 計	27	12	4	8	0	3

○令和2年度

基本目標	合計	順 調 (^~^)	横ばい (-_-)	不 調 (>_<)	実績不明	未確定
(1) 生活機能の強化に係る政策分野	17	10	2	5	0	0
(2) 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野	8	4	1	3	0	0
(3) 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野	2	2	0	0	0	0
合 計	27	16	3	8	0	0

【評価区分等の説明】

- 順 調…目標値または当該年度の仮の目標値(以下「目標値等」という。)に達している。
- 横ばい…目標値等との間に隔たりはないものの、目標値等に達しておらず、基準値と大差ない。
- 不 調…目標値等に達しておらず、目標値等との間に隔りがある。
- 実績不明…国や県の統計等の調査年にあたっておらず、実績値がわからない。または、集計対象等が変更されたことにより、基準値と比較できる実績値がわからない。
- 未確定…国や県の統計等の公表時期が到来していないため、今回確定できない。

(1) 生活機能の強化に係る政策分野

①医療

基本目標	(1) 病院群輪番制病院及び在宅当番医制の維持								
基準年(度)	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R7目標値	単位
令和2年	1	1	1					1	—
<p>1 0 基準値 R2 R3 R4 R5 R6 R7</p>								推移の分析・考えられる要因 広域市町村圏組合に対する各市町の負担金により維持している。	達成状況 順調 (^-^)

※1=維持

ア 地域医療体制の充実・強化

【具体的な事業】救急医療等支援事業

KPI	(2) 病院群輪番制参加病院数								
基準年(度)	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R7目標値	単位
令和2年	3	3	3					3	施設
<p>4 3 2 1 0 基準値 R2 R3 R4 R5 R6 R7</p>								推移の分析・考えられる要因 医療機関への支援等を通じて、圏域の医療体制の安定化が図られている。	達成状況 順調 (^-^)

KPI	(3) 在宅当番・小児救急医療体制参加医療機関数(在宅当番)								
基準年(度)	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R7目標値	単位
令和2年	35	35	31					35	施設
<p>40 35 30 25 基準値 R2 R3 R4 R5 R6 R7</p>								推移の分析・考えられる要因 医師の高齢化により、対応できる医療機関が減少している。	達成状況 不調 (>_<)

KPI	(4) 在宅当番・小児救急医療体制参加医療機関数(小児救急)								
基準年(度)	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R7目標値	単位
令和2年	4	4	4					4	施設
<p>6 4 2 0 基準値 R2 R3 R4 R5 R6 R7</p>								推移の分析・考えられる要因 医療機関への支援等を通じて、圏域の医療体制の安定化が図られている。	達成状況 順調 (^-^)

イ 医療従事者の確保対策

【具体的な事業】産科医等確保支援事業、看護師確保支援事業

KPI	(5) 医師数								
基準年(度)	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R7目標値	単位
平成29年	106.6	113.6						106.0	人
								推移の分析・考えられる要因 厚生労働省が公表する「医療施設(静態)調査」に基づく数値であるが、3年ごとの調査であるため、3年度の結果は公表されない。 ※次回調査は令和5年度、公表は令和7年4月。	達成状況 未確定

KPI	(6) 看護師数								
基準年(度)	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R7目標値	単位
平成29年	560.0	577.9						560.0	人
								推移の分析・考えられる要因 厚生労働省が公表する「医療施設(静態)調査」に基づく数値であるが、3年ごとの調査であるため、3年度の結果は公表されない。 ※次回調査は令和5年度、公表は令和7年4月。	達成状況 未確定

ウ 健康寿命の延伸対策

【具体的な事業】健康づくり推進事業、がん対策事業、带状疱疹予防接種費用助成事業

KPI	(7) 大腸がん検診受診率								
基準年(度)	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R7目標値	単位
平成30年	14.1	11.9						33.0	%
								推移の分析・考えられる要因 厚生労働省が公表する「地域保健・健康増進事業報告」に基づく数値であるが、公表は令和5年8月に予定されている。	達成状況 未確定

②福祉

基本目標	(8) 利用しやすい福祉サービスの提供と充実								
基準年(度)	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R7目標値	単位
	-	-	-	-	-	-	-	-	-
								推移の分析・考えられる要因	達成状況
								-	-

ア 子育て支援の充実

【具体的な事業】福祉医療事業、母子保健事業、病児保育事業

KPI	(9) 出生数								
基準年(度)	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R7目標値	単位
令和元年	293	294	271					290	人
								推移の分析・考えられる要因	達成状況
								新型コロナウイルスによる影響のほか、特に令和元年から2年にかけての婚姻数の減少が出生数の減少に影響を与えていると考えられる。	不調 (>_<)

イ 高齢者福祉の充実

【具体的な事業】緊急通報システム事業、生活管理指導短期宿泊事業

KPI	(10) 要介護(要支援)認定率								
基準年(度)	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R7目標値	単位
令和元年	21.7	21.9	21.4					21.0	%
								推移の分析・考えられる要因	達成状況
								更新時、サービス利用実績がない対象者に対し必要になった時に申請するよう通知し、お守り申請を減らした効果が現れていると思われる。引き続き介護予防事業の利用促進による介護予防が必要である。	横ばい (-_-)

③教育

基本目標	(11)文化会館及び図書館の維持								
基準年(度)	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R7目標値	単位
令和2年	1	1	1					1	—
<p>推移の分析・考えられる要因</p> <p>指定管理者による適切な管理運営を行っている。民間のノウハウを活かし、工夫をしながら利用しやすい運営に努めている。</p>								達成状況	順調 (^~^)

※1=維持

ア 学校教育の充実

【具体的な事業】ふるさと人材育成・定住促進奨学金貸付事業

KPI	(12)圏域内居住による奨学金の返還支援件数								
基準年(度)	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R7目標値	単位
令和元年	32	34	36					60	件
<p>推移の分析・考えられる要因</p> <p>返還支援者の割合は返還者全体の約3割であり、数字はほぼ横ばいとなっている。今後も定住促進に向けて制度の周知を行っていく。</p>								達成状況	横ばい (-_-)

イ 生涯学習機会の充実

【具体的な事業】文化会館・図書館管理運営事業、生涯学習推進事業

KPI	(13)社会教育施設(図書館・スポーツ施設除く)利用者数								
基準年(度)	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R7目標値	単位
令和元年	436,243	256,002	477,540					450,000	人
<p>推移の分析・考えられる要因</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大の影響(臨時休館、事業の中止、市民の利用自粛等)を受け、一時は大幅に利用者数が低迷したものの、感染予防策を講じた上での活動再開が目立ったほか、感染症の影響減によって、利用者数は回復傾向である。</p>								達成状況	順調 (^~^)

KPI	(14)図書館利用者数								
基準年(度)	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R7目標値	単位
令和元年	127,198	98,370	100,007					115,000	人
<p>推移の分析・考えられる要因</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大の影響(臨時休館、事業の中止、市民の利用自粛等)により、利用者数が低迷している。</p>								達成状況	不調 (>_<)

④産業振興

基本目標	(15)人口1人あたりの住民所得の向上								
基準年(度)	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R7目標値	単位
平成30年	2,465							-	千円/人
								推移の分析・考えられる要因	達成状況
								秋田県市町村民経済計算年報に基づく数値であるが、3年ごとに2年分の公表となるため、公表は令和5年度以降となる。 【参考】 H30…2,398千円/人 R01…2,519千円/人	-

ア 広域観光の推進

【具体的な事業】広域観光推進事業

KPI	(16)延べ宿泊者数								
基準年	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R7目標値	単位
令和元年	189,196	135,151	177,195					195,000	人
								推移の分析・考えられる要因	達成状況
								コロナ禍前に比較すると減少してはいるが、県民割等の宿泊助成キャンペーンもあり、前年比では大幅に増加した。	不調 (>_<)

イ 地域資源を活用した経済の活性化

【具体的な事業】スポーツ文化合宿誘致事業、地域活性化イベント支援事業、特産品販路拡大事業

KPI	(17)行祭事・イベント入込客数								
基準年(度)	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R7目標値	単位
令和元年	662,881	22,490	421,270					660,000	人
								推移の分析・考えられる要因	達成状況
								3年度は種苗交換会が能代市で開催されたため、前年度比で大幅に増加したが、その他のイベントの入込客数は横ばいである。	不調 (>_<)

ウ 企業誘致等による雇用機会の確保

【具体的な事業】企業誘致活動、地域雇用対策事業

KPI		(18)新規高卒者の圏域内への就職割合																			
基準年(度)	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R7目標値	単位												
令和元年	42.5	55.6	54.7					50.0	%												
<table border="1"> <caption>新規高卒者の圏域内への就職割合</caption> <thead> <tr> <th>年次</th> <th>値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基準値</td> <td>42.5</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>55.6</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>54.7</td> </tr> <tr> <td>R7</td> <td>50.0</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>50.0</td> </tr> </tbody> </table>								年次	値	基準値	42.5	R2	55.6	R3	54.7	R7	50.0	目標値	50.0	推移の分析・考えられる要因	達成状況
年次	値																				
基準値	42.5																				
R2	55.6																				
R3	54.7																				
R7	50.0																				
目標値	50.0																				
								管内事業所が積極的に新規高卒者対象求人を提出し、採用活動を行っていることや、高校2年生を対象とした企業・業種ガイダンス、高校生が就職体験を行うデュアルシステム等の開催により、地元就職志向が高まっていると考えられる。加えて、コロナ禍において地元志向が高まっていることも要因のひとつと考えられる。	順調 (^-^)												

エ 農林水産業の担い手育成

【具体的な事業】就農支援事業、農業人材育成事業

KPI		(19)新規就農者数(5か年累計)																			
基準年(度)	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R7目標値	単位												
令和元年	16	36	31					100	人												
<table border="1"> <caption>新規就農者数(5か年累計)</caption> <thead> <tr> <th>年次</th> <th>値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基準値</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>36</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>31</td> </tr> <tr> <td>R7</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>100</td> </tr> </tbody> </table>								年次	値	基準値	16	R2	36	R3	31	R7	100	目標値	100	推移の分析・考えられる要因	達成状況
年次	値																				
基準値	16																				
R2	36																				
R3	31																				
R7	100																				
目標値	100																				
								農業経営の法人化に伴い雇用就農が増加したことや、「雇用就農資金」、「経営開始資金」といった国の就農支援制度の活用等により、新規就農者数が増えたと考えられる。	順調 (^-^)												

※目標値は令和3～7年度累計

(2) 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

① 地域公共交通

基本目標	(20) 公共交通カバーエリアの維持								
基準年(度)	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R7目標値	単位
令和2年	1	1	1					1	—
<p>1 0 基準値 R2 R3 R4 R5 R6 R7</p>								<p>推移の分析・考えられる要因</p> <p>令和2年10月から交通空白地域解消のため、能代市南部地区における予約制乗合タクシーを運行した。路線バスの廃止や統合により、バス停留所は減少したが、予約制乗合タクシーを運行することで、カバーエリアの拡大を図った。</p>	<p>達成状況</p> <p>順調 (^_^)</p>

※1=維持

ア 地域公共交通の維持確保及び利用促進

【具体的な事業】生活バス路線等維持対策事業、路線バス等利用促進事業、大館能代空港利用促進事業

KPI	(21) 路線バス等の輸送人員								
基準年(度)	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R7目標値	単位
令和元年	340,207	308,933	294,657					340,000	人
<p>350,000 340,000 330,000 320,000 310,000 300,000 290,000 340,207 308,933 294,657 340,000 基準値 R2 R3 R4 R5 R6 R7</p>								<p>推移の分析・考えられる要因</p> <p>路線バスの利用者数については、バス路線の廃止、自家用車の普及率の向上及び人口減少により、年々減少傾向にある。また、近年の新型コロナウイルスの影響もあり、利用者数の減少に拍車をかけている。</p>	<p>達成状況</p> <p>不調 (>_<)</p>

KPI	(22) 大館能代空港総利用者数								
基準年(度)	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R7目標値	単位
令和元年	148,761	24,170	45,346					150,000	人
<p>160,000 140,000 120,000 100,000 80,000 60,000 40,000 20,000 148,761 24,170 45,346 150,000 基準値 R2 R3 R4 R5 R6 R7</p>								<p>推移の分析・考えられる要因</p> <p>2年度はコロナ禍により1往復のみの運航であったものが、3年度は夏以降の週末2往復化、12月からの完全2往復化により利用者が前年度比で増加しているが、コロナ禍前の水準には至っていない。</p>	<p>達成状況</p> <p>不調 (>_<)</p>

②道路等の交通インフラの整備

基本目標	(23)道路及び道路構造物の効率的な維持管理								
基準年(度)	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R7目標値	単位
令和2年	1	1	1					1	—
								推移の分析・考えられる要因	達成状況
								除雪作業については、能代市と三種町の境界の部分について、相応分の費用を三種町が負担し一括して能代市が作業を行う等、効率的に業務を行っている。また、能代市と藤里町の境界にある三ノ倉トンネルについて、5年ごとに定期点検を実施し、能代市と藤里町で相応分の費用を負担している。	順調 (^-^)

※1＝維持

ア 道路等の維持管理の連携

【具体的な事業】道路等の維持管理

KPI	(24)道路及び道路構造物の効率的な維持管理(再掲)								
基準年(度)	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R7目標値	単位
令和2年	1	1	1					1	—
								推移の分析・考えられる要因	達成状況
								除雪作業については、能代市と三種町の境界の部分について、相応分の費用を三種町が負担し一括して能代市が作業を行う等、効率的に業務を行っている。また、能代市と藤里町の境界にある三ノ倉トンネルについて、5年ごとに定期点検を実施し、能代市と藤里町で相応分の費用を負担している。	順調 (^-^)

※1＝維持

③地域内外の住民との交流・移住促進

基本目標	(25)人口の社会増減数の減少幅の抑制								
基準年(度)	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R7目標値	単位
令和元年	▲ 444	▲ 499	▲ 393					-	人
								推移の分析・考えられる要因	達成状況
								転入者・転出者ともに昨年度より減となっているが、依然として若者の進学や就職に伴い、社会減の状態が続いている。	-

参考値：人口の社会増減数

ア 移住定住の促進

【具体的な事業】空き家活用事業、移住定住促進事業、移住支援金

KPI	(26)市町への相談を経た移住世帯数(5か年累計)								
基準年(度)	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R7目標値	単位
令和元年	32	29	35					300	世帯
								推移の分析・考えられる要因	達成状況
								地方移住・ふるさと回帰に対する関心の高まりに加え、新型コロナウイルスの影響による暮らし方や働き方に関する意識や仕組みの変化、人流の抑制が徐々に緩和傾向となったことにより移住が促進されたものと考えられる。	横ばい (--)

※目標値は令和3～7年度累計

イ 婚活支援事業の充実

【具体的な事業】出会い創出事業、あきた結婚支援センター会員登録助成事業

KPI	(27)婚姻数								
基準年(度)	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R7目標値	単位
令和元年	213	148	159					220	件
								推移の分析・考えられる要因	達成状況
								元年度の婚姻数が令和婚の影響で増となったことが、2年度の婚姻数が減少した要因と考えられる。3年度は前年度と比べ、能代市が減少したものの、ほか3町は増加している。	不調 (><)

ウ 情報発信の強化

【具体的な事業】圏域情報発信事業

KPI	(28)市町ホームページアクセス数								
基準年(度)	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R7目標値	単位
令和元年	1,258,173	1,622,204	1,363,314					1,600,000	件
								推移の分析・考えられる要因	達成状況
								3年度は新型コロナウイルスによる感染症対策、種苗交換会への関心により一定のアクセス数があるものの、2年度の定額給付金に関するページへのアクセス数には及ばなかった。前述を除いたアクセスは前年と同等であり、順調に推移している。	横ばい (--)

④その他

ア 松枯れ被害の対策

【具体的な事業】松くい虫対策事業

KPI	(29)民有林における松くい虫被害量								
基準年(度)	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R7目標値	単位
令和元年	3,995	2,583	1,747					4,000	m ³
								推移の分析・考えられる要因	達成状況
								<p>国・県の薬剤散布や伐倒駆除の効果によりH29年度から被害量は大幅に減少している。</p> <p>国・県が継続的に対策を講じているため、今後も被害量は低く推移すると予想される。</p>	順調 (^-^)

(3) 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野

① 圏域内市町の職員等の交流

基本目標	(30) 能代山本定住自立圏構想検討会の開催								
基準年(度)	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R7目標値	単位
令和2年	1	1	1					1	—
				<p>推移の分析・考えられる要因</p> <p>1回以上の開催で「1」としている。 2年度は検討会を4回実施し、新たな連携事業等の検討を行っている。</p>				達成状況	順調 (^-^)

※1=維持

ア 圏域市町職員の交流・合同研修

【具体的な事業】広域連携職員研修

KPI	(31) 定住自立圏研修等の実施								
基準年(度)	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R7目標値	単位
令和元年	1	1	1					1	件
				<p>推移の分析・考えられる要因</p> <p>新庄最上定住自立圏の移住定住や地域公共交通などの取組を研究した。 ※例年、検討会メンバーによる先進地視察を行っているが、コロナの影響により視察を中止し、視察先からの資料を活用して勉強会を開催した。</p>				達成状況	順調 (^-^)